事業所名

グローアップ岡崎羽根北

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

1月

24日

法人（事業所）理念	子どもたちの自立のための「社会性」・「生きる力」の醸成とその家族の「生活の質を豊かにする」ために活動する		
支援方針	・無理強いは一切しません。 ・ほめて励まして長所を伸ばします。 ・常に気づき、目くばり、心くばりを怠りません		
営業時間	・平日10:00-19:00 ・土曜・長期休暇 9:00-18:00	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・運動や遊びを通じて、体力や身体機能の向上を図る支援を行う。 ・日常生活における基本的なルールやマナーの習得支援を行う。 ・個々に合った専門的支援実施計画書を作成して、定期的に専門的支援を行う。	
	運動・感覚	・身体の動かし方を知り、ボディイメージの確立を促す支援を行う ・空間認知能力の向上を促し、人との距離の取り方や自分と物の位置関係を学習する支援を行う。 ・ヨガなどで呼吸法や瞑想、静かな環境でのリラクゼーション活動を通じて、感覚の過敏な子どもの支援を行う。 ・個々に合った専門的支援実施計画書を作成して、定期的に専門的支援を行う。	
	認知・行動	・できるところから始めて徐々に難易度を上げて、子どもの理解力や思考能力を高めるための支援を行う ・感情のコントロールが難しい場合に、クールダウンの方法や感情の表現方法の支援を行う。 ・自分が何を考えているのか、どう考えたらいいのかを知るための支援を行う。	
	言語 コミュニケーション	・コミュニケーション能力の向上、感情や意図を伝える力を付ける支援を行う。 ・子どもの特性や個別の課題をしっかり把握し、子どもが自分から話しかけたり、必要な時に助けを求められることができるようになるための支援を行う。 ・個々に合った専門的支援実施計画書を作成して、定期的に専門的支援を行う。	
	人間関係 社会性	・集団の中でのコミュニケーション、友達と遊ぶ、協力する、順番を守るなどを通して、社会生活に必要なスキルを習得する支援を行う。 ・日常生活や社会でのやり取りを通して、言語能力やコミュニケーションスキルの向上の為の支援を行う。 ・個々に合った専門的支援実施計画書を作成して、定期的に専門的支援を行う。	
家族支援	・LINEなどの連絡ツールを活用し、保護者が気軽に相談できる環境を整備 ・保護者との信頼関係を築くための迅速かつきめ細やかな丁寧な対応 ・保護者同士の交流、情報交換をするための行事や研修を企画する	移行支援	・進学に向けた支援 ・保護者や利用者に適した進路情報の提供 ・生活スキルの習得支援, 時間の管理や持ち物準備の習慣化
地域支援・地域連携	・学校や地域との連携を通じ、保護者や職員が情報共有しやすい仕組みを構築 ・地域活動を通じて子どもの社会性を高める機会を提供(子ども食堂) ・地域の保育園の園児と交流会	職員の質の向上	・職員研修の定期的な実施 ・利用者のケース検討会を通じた支援スキルの向上 ・他事業所等の見学を通して、自施設の支援の見直しや改善をする
主な行事等	・夏祭り、お楽しみ会、羽根北修学旅行、外食でレストランや喫茶店に行く外出企画 ・保護者様との情報共有会・座談会「寺子屋」の定期開催 ・活動で積み上げた事（煎茶の淹れ方、音読等）を取り入れて、自施設でのお茶会、他施設への出張お茶会や保育園での紙芝居の発表等を行う。		